

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) ナガオ株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 700-0831 岡山県岡山市北区京橋町10番17号
----	------------------------	----	--

本票作成 部署名：ナガオ株式会社 宮浦工場 施設部

主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業
-------	-------	----	----------

事業の概要
 事業内容：水酸化ソーダ、硫化ソーダ製造販売
 事業活動の規模：生産量12000t、従業員数65名

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	宮浦工場	岡山県岡山市南区宮浦221
②	本社	岡山県岡山市北区京橋町10番17号	

特定事業者の該当要件
 ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 ③CO₂換算3,000t以上
 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)	(令和 4)年度排出量	目標年度(令和 6 年度)
	4,869 t CO ₂	3,563 t CO ₂	4,723 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 4)年度排出量
	①	宮浦工場	3,549 t CO ₂
②	本社	14 t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 2 年度	～	令和 6 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(4)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.8 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 ・算定に用いた指標：宮浦工場の生産数量 (t) [原液濃度換算実施] ・用いた理由：宮浦工場の温室効果ガス排出量が、全体の大部分を占める為	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4)年度	目標年度
		0.384 t CO ₂ /(t)	0.377 t CO ₂ /(t)	0.372 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 4 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

省エネ活動は継続して行っているが、基準年度に比べ生産数量が少なく、効率的な運転が出来なかった。また、コロナ禍により、エアコンを運転しながらの換気や、分散化による執務室の増加など、非効率な運転が原単位の悪化に影響している。

【推進体制】

省エネ推進委員会を3ヶ月に1回の頻度で開催し、年間活動計画を基に、エネルギー使用状況の把握、省エネ、節電等を推進した。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(令和4年度実施分) 本社、宮浦工場	(令和4年度年度実施分) ・照明、PC等の電源のON、OFFの徹底 ・ペーパーレス化推進
宮浦工場	・受電設備更新 ・高効率モーター更新 ・冷凍機更新 ・LED照明更新 ・断熱更新
(今後実施予定分) 本社、宮浦工場	(今後実施予定分) ・車両更新の際に低燃費車導入
宮浦工場	・断熱材の点検と補修 ・省エネスチームトラップ設置 (4台) ・太陽光発電設置 ・プラント用真空ポンプ設置 ・海水ポンプインバータ化

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--